

あなたにとってセンターとは？

センターやその他社会資源を主体的に活用して充実した生活を送る

会員…土井隆広さん

(聞き手…大阪商業大学豊山ゼミナール)

ゼミ いつセンターに入会しましたか？
土井 2006年に入会しました。退職してしばらく趣味のゴルフ、旅行を楽しんでいました。1年くらいたつて、高校の先輩から「歩こう会があるのでシルバーに入らないか」と誘われ、入ることになりました。当初は就業のことは頭にありませんでした。

ゼミ 入会后、しばらく就業の機会はなかった？
土井 幸運なことに、入会后すぐ大阪商大の図書館で働くことになりました。本の貸出やメンテ、学生へのPCの貸出等をやっていました。

ゼミ 週にどのくらいですか？
土井 私は趣味を生活の第一に考えていますので、その費用を賄う意味でも、入るときには長い時間働くのが理想です。それに合う



かたちで働くことができました。ワークシェアの関係で1年半くらいで他の会員と替わらなければならなかったですが。

ゼミ 他にはどんな仕事をしましたか？
土井 センター関係ではこの7月から駐車場管理をしています。ただ過去にはセンター以外の紹介で駐車場管理もしていました。

ゼミ 仕事すること、どんなやりがいがありますか？
土井 過去に駐車場管理をしていたときには「いかにお客様に気持ちよく利用していただくか」という課題を設定し、それを具体化していきました。

ゼミ たとえば？
土井 1つは、整理整頓をしっかりとし、いつ見ても自転車がまっすぐ並

んでいる状態をキープすること、もう1つはお客様と積極的なコミュニケーションをとることです。コミュニケーションのためのきっかけ作りとして、花を植えたりもしていました。「きれいですね」ということでやりとりが生まれるんです。結構苦情の多い職場なのですが、私が携わっているあいだ、苦情らしい苦情はありませんでした。

ゼミ 自ら課題を設定し、それを実現すること、やりがい、生まれるわけですね？
土井 そうです。創意工夫できる余地があるというのが、やりがいのポイントですね。その意味では、リスク回避ということ、余計なことをしてはいけないセンターの働き方はやりがいを感じる機会に限られてきます。仕方のないことかもしれませんが、



ゼミ

一見平凡な日常において、課題を立て、それに向けて努力することとでやりがいを得られるというお話は、ゼミのなかでは非共有しているかと思えます。ところで、そういったノウハウはいつ身に付けたのですか？

土井

現役時に働いていた製菓会社では成果主義が導入されていました。目標を立て、計画を作り、達成度を出していくというプロセスを繰り返しなければなりません。このときのノウハウが生かされているのだと思います。

ゼミ

現在、当センターで、就業以外に、こういった活動に従事していますか？

土井

役員としては広報委員をやっています。昨年亡くなられた岡村武さんに強引に誘われて(笑い)、引き受けることになりました。

ゼミ

どんな同好会やボランティアに参加していますか？

土井

歩こう会、ゴルフ同好会です。同好会を通じて友人が増えました。これがなければ入会しなかっただろうと思います。シルバーは、私にとっては「これがすべて」です。多様なつながりが得られ、同好会がなければ、人間関係は会社のOBとか、幅

の狭いものにとどまっていたと思います。

ゼミ

歩こう会、ゴルフ同好会の様子はどんな感じですか？

土井

歩こう会は、朝から帰るまで一緒にいて楽しむ、ゴルフ同好会では「昔はもつと飛んだんだけどなー」と言いながら楽しくラウンドしています。

ゼミ

配分金は何に使っていますか？

土井

ゴルフと趣味に使っています。私はセンターでの就業がメインというよりも、趣味活動を充実させるためにセンターを活用しているという側面が強いです。「あなたにとってセンターとは？」というこの記事の趣旨には合わなかったかもしれないね。

ゼミ

そんなことはないです。人それぞれに大事にしているものがあり、その大事にしていることにセンターが貢献するのであれば、バンバン利用すればいいと思います。会員それぞれのセンターの活用の仕方を紹介するというのが、この記事の本来の狙いでもあります。

ゼミ

最後に、この先何歳くらいまで働きたいと考えていますか？

土井

ゴルフを辞めるときまで。

